

令和3年度 大刀洗町社会福祉協議会事業報告

1. 事業全体に対する総括

新型コロナウイルスの影響により、昨年につき地域活動や社協の事業自体も中止若しくは延期せざるを得ない状況ではありましたが、この状況の中で社協としてできることを検討し、地域とともに動いてきた1年であったと考えます。

生活福祉資金特例貸付の実施とともに、生活全般に関する相談を社協も受けることによって、経済的な支援だけでなく福祉的支援・教育的支援も含め、役場福祉課・包括及び子ども課と連携した支援件数も増加しています。これらに対応するためには、関係機関の連携も必須ではありますが、地域の理解や協力が重要となります。そのために『小地域協議会』の存在が非常に大きくなってきました。小地域協議会については、コロナ禍においてもほとんどの地域でほぼ予定通りに実施していただき、このような人と人とが繋がりにくい状況であるからこそ「見守り」の重要性を地域の皆様が深く理解されていると実感致しました。

コロナ禍の終息はまだ見えない状況ではありますが、地域住民にとって安心して相談でき、解決に向かうことができる場所として社会福祉協議会を認識していただけるよう、今後も地域住民や関係機関と連携を深め各事業を実施してまいりたいと考えます。

2. 重点目標

(1) 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築

前年度から続く新型コロナウイルスの影響により、経済的に困窮する世帯からの相談が後を絶たず、生活福祉資金特例貸付の受付とともに困窮世帯への継続的な支援の対応として食糧支援の体制を整えました。役場福祉課からの困窮者対応のための食料を活用し貸付相談者への継続的な支援とフォローのための食料配布を行いました。また、小中学校の長期休暇時の子どもの食の確保の一環としてひとり親世帯を対象とした「フードパントリー」を母子寡婦福祉会やロータリークラブと協働し開催。フードバンクふくおかからの支援も併せて、今まで接点が少なかったひとり親世帯への支援のきっかけを作ることができました。

また、町内社会福祉法人との連携事業として、社会福祉法人情報交換会からの発案によって「新型コロナウイルス感染者等に対する買い物支援」を実施。利用者の申し出はなかったものの、必要な支援を民間である社会福祉法人の強みとして迅速に対応することができました。

コロナ禍によって縮小せざるを得ない活動もある反面、コロナ禍という特殊な状況によって今まで見えなかった課題が表面化してきたこともあり、今後も地域を中心とした課題解決できる支援体制を充実できるよう努めてまいります。

(2) 生活支援体制整備事業の推進

新型コロナウイルス感染症の影響で、協議する場の設定と継続的な実施が非常に困難な状況であったため、「協議体」を開催することができませんでした。

生活課題の解決に向けた動きとしては、課題の一つであった移動や買い物について、地域振興課の主催する「地域生活交通検討会」へ参加させていただきました。巡回バスの試行運転に関する広報や説明に関して、社協が担当しているミニデイ等の場を活用していただき、情報の伝わりにくい高齢者の方々への周知の場を調整いたしました。

また、民生委員児童委員協議会の協力のもと、歳末たすけあい運動の見舞金配布時に「生活に関するアンケート」を実施し、一人暮らしの後期高齢者の生活状況について調査を行いました。

た。このアンケート調査の結果を今後の協議の材料として活用し、地域の生活状況の把握と必要な活動へ繋ぐことができるよう進めてまいります。

(3) 第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進

令和3年度より施行された第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画については、全戸配布による概要版の周知のみでは住民に対する理解を進めることは困難であると考え、地域において地域福祉を推進する中心である小地域協議会において、直接的に地域福祉の推進又は地域福祉に対する理解を深めてもらえるよう個別に説明を行いました。福祉に関する上位計画となったため、内容が多岐にわたっており、全ての項目において地域住民の皆様にご理解していただくのは難しいのですが、地域福祉という言葉をご身近に感じていただくことによってその理解は進むと考えますので、今後も機会あるごとに説明を行ってまいります。

事業報告

法人運営部門

(1) 社会福祉協議会の運営

○理事会・評議員会の開催
・理事会 7回実施 ・評議員会 2回実施 (資料1) に詳細を記載
○評議員選任・解任委員会の開催
・評議員選任・解任委員会 6/10 評議員23名の選任
○所轄庁への届出や対外的な法的対応に関する業務
・資産登記の変更 ・定款変更登記 ・社会保険関係手続 ・労働保険関係手続
○職員研修の充実
・(資料2) に詳細を記載
○関係機関との情報交換
・民生委員児童委員協議会定例会 ・北筑後保健福祉環境事務所精神保健部会 ・両筑地区社会福祉協議会連絡会 ・企業同和推進連絡協議会 ・大刀洗交番連絡協議会 ・聖母園GH運営推進会議 ・筑後地区高齢者障害者連絡協議会 ・小郡三井地区犯罪被害者支援協議会 ・特別支援教育推進協議会
○財産管理
・財産管理業務 ・香典返し寄付金、一般寄付の受付 合計：1,061,000円 (R2 1,605,000円) 香典返し寄付金 48件 983,000円 一般寄付 3件 78,000円 (R2実績 48件 1,280,000円 一般寄付他 5件 325,000円)
○定期監査の実施
・定期監査 5/20 ・大刀洗町監査 8/5 ・保育園監査 本郷保育園 10/28、 大堰保育園 10/27
○苦情解決体制の整備、事業活動・サービス内容等の評価
・第三者委員会の開催 11/24 苦情・事故報告 他 3/24 苦情・事故報告 他

○定款、その他諸規程の整備
<ul style="list-style-type: none"> ・定款変更【基本財産の変更】（理1 6/3）（定評 6/21） ・本部職員給与規程の一部を改正する規程（理1 6/3）（理5 2/21）（理6 3/22） ・保育園関係職員給与規程の一部を改正する規程（理1 6/3）（理5 2/21）（理6 3/22）
○文書管理
○人事労務管理
○個人情報情報の保護と適正な管理
○メンタルヘルスに対する体制づくり
<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生委員会 11/29 健康診断及びストレスチェック結果について ・ストレスチェック（全職員対象） ・インフルエンザワクチン接種
○社会福祉協議会会長表彰の実施
<ul style="list-style-type: none"> ・表彰審査委員会（9/16） ・表彰式（12/12） ※地域福祉講座にて実施 社会福祉事業協助者（10年以上の活動） 個人 5名 感謝状の贈呈【高額寄付者】 4名
○被災地（災害ボランティアセンター）支援
<ul style="list-style-type: none"> ・県内依頼なし

地域福祉活動推進部門

（2）住民主体の地域福祉活動の推進（地域力強化推進事業）

○要援護者見守りネットワーク事業
<ul style="list-style-type: none"> ・要援護者見守りネットワーク協議会幹事会の実施 幹 事：区長会長、民生委員児童委員代表、老人クラブ代表、社会福祉協議会役員、地域振興課長、福祉課長、産業課長 7/1 <ul style="list-style-type: none"> ・要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況と今後について ・消費者安全確保地域協議会 ・巡回バスの進捗状況について ・第2期大刀洗町地域福祉計画・地域福祉活動計画について 1/17 <ul style="list-style-type: none"> ・要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について ・消費者安全確保地域協議会について ・令和4年度事業について ・生活に関するアンケート結果について ・要援護者見守りネットワーク協議会全体会の開催（2部構成にて開催） 出席者：区長、民生委員 7/19 中央公民館 大ホール 参加者：57名 <ul style="list-style-type: none"> ・要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について ・消費者安全確保地域協議会について ・ミニデイサービスの活動について ・巡回バスについて ・第2期大刀洗町地域福祉計画・地域福祉活動計画について 1/26 ドリームセンター 展示ホール 参加者：74名

<ul style="list-style-type: none"> ・要援護者見守りネットワーク事業の進捗について ・令和4年度小地域協議会組織・活動計画の提出について ・福祉協力員の登録申請について ・ミニデイサービス事業の申請について ・生活に関するアンケートについて <p>・要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の推進強化 各行政区で小地域協議会を組織し、定期的に情報交換及び研修等を行う。各区の要請により、社協職員及び地域包括支援センター職員が出席している。 小地域協議会開催数：60回 参加者数：839名 ※行政区別の活動内容については（資料3）に記載</p> <p>・救急医療情報キット「いのちのバトン」事業の実施 災害時要援護者支援制度と連携し、要援護者台帳をいのちのバトンで管理。三井消防署と連携し、久留米広域消防本部のシステムにバトン利用者の情報が入ることによって、救急時の対応で活用例が出てきている。 実施行政区：25行政区 配布数：314セット</p> <p>・小地域だよりの発行 新型コロナウイルス感染症のため、見守りやミニデイ等の活動が出来なくなったため、社協で「小地域だよりの発行」を作成し、民生委員の協力を得て各区の見守り対象者に配布。新たな見守りの方法の一つとして、小地域協議会にて活用していただく。 6/21 第6号発行 922部 9/15 第7号発行 922部 12/17 第8号発行 942部 3/18 第4号発行 952部</p>
<p>○ミニデイサービス事業の育成と支援（制限を設け実施）</p> <p>延べ実施回数：114回（コロナのため108回中止） ※（資料4）に詳細を記載 延べ利用者数：1,434名 延べボランティア数：1,014名 合計:2,448名 ・血圧測定のための長机及びパイプ椅子の貸し出し。共同募金より準備</p>
<p>○災害時要援護者支援制度への協力</p> <p>民生委員児童委員協議会の協力により、高齢者及び障がい者を対象に「要援護者支援台帳」の更新が行われ、福祉課においてその台帳の管理を行っている。</p>
<p>○地域福祉講座の開催</p> <p>12/12（日） ドリームセンター2F 展示ホール 参加者：68名 ・社会福祉協議会会長表彰 ・講演「災害×つながり～地域を支える、地域を支える～」 講師：にいがた災害ボランティアネットワーク 理事兼事務局長 李 仁鉄 氏</p>
<p>○地域包括支援センターとの連携</p> <p>・小地域協議会での連携 ・地域包括ケアシステム連携会議への参加 ・認知症行方不明者SOS模擬訓練（新型コロナウイルス感染症のため未実施）</p>
<p>○地域福祉連絡会の実施</p> <p>・毎月1回、各機関の個別ケースに関する情報共有 参加者：福祉課、地域包括支援センター、社協</p>
<p>○福祉協力員研修会の開催</p> <p>5/27 新型コロナウイルス感染症拡大のため福祉協力員研修会は中止し、福祉協力員研修資料を送付</p>

○両筑地区社協連絡会への参加	
4/5	地域福祉活動部会(うきは市社協)
4/9	会計監査(朝倉市社協)
4/19	会長・事務局長会(朝倉市社協)
7/13	地域福祉活動部会(杷木老人福祉センター) 災害について
8/5	会長・事務局長会(朝倉市社協) ※延期
11/11	会長・事務局長会(朝倉市社協)
11/12	地域福祉活動部会(大刀洗町社協) 新人研修「つながりと社協について考える」
1/15	両筑地区社会福祉協議会連絡会全体研修会(ピーポート甘木) ※中止
2/18	地域福祉活動部会(小郡市社協)「社協が行う相談支援」 (※1/15、2/18は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止)
3/8	地域福祉活動部会(オンライン) 次年度活動について
3/25	事務局長会(朝倉市社協)
(3) 高齢者福祉の推進事業	
○福祉バス運行事業 (7月より制限を設けて運行再開)	
<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ温泉送迎 運行回数：30回 延べ利用者数：463名 ※(資料5)に詳細を記載 ・その他(ミニデイ等) 運行回数：13回 延べ利用者数：496名 ※(資料6)に詳細を記載 	
○男性の料理教室への支援	
<p>実施日：毎月第1木曜日 参加者：14名 実施回数：8回</p> <p>5/6 開講式 参加者：11名</p> <p>6/3 新型コロナウイルス感染症拡大のため中止</p> <p>7/8 調理実習 参加者：14名</p> <p>8/5 調理実習 参加者：9名</p> <p>9/2 新型コロナウイルス感染症拡大のため中止</p> <p>10/7 日帰り研修(秋月にて染物体験) 参加者：13名</p> <p>11/4 調理実習 参加者：9名</p> <p>11/13 ドリーム祭り中止のため不参加</p> <p>12/2 調理実習 参加者：10名</p> <p>1/6 調理実習 参加者：10名</p> <p>2/3 新型コロナウイルス感染症拡大のため中止</p> <p>3/3 閉講式 参加者：12名</p>	
○老人クラブの育成と支援	
<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ連合会事務局運営 ・老人クラブ連合会へ助成(共同募金B枠配分) ・グラウンドゴルフ等スポーツ事業への助成(共同募金B枠配分) 	
○折り紙サロンの実施	
<p>実施日：毎月最終月曜日 参加者：毎月13名程度(歳末見舞金配分)</p>	
○健康マージャンサークルの支援(新型コロナ感染防止で4・5・8・1・3月は中止)	
<p>(新型コロナ感染防止で5月3週～7月1週、8月2週～10月1週、1月4週～3月は中止)</p> <p>麻雀を通じた仲間作りと認知症予防を目的に立ち上げ。初心者向けマージャン教室をサークルが主体となって運営する。</p>	

<p>例会：毎週月曜日・全20回実施 会員数：30名 4/12 総会 5/10、6/30、10/4 役員会 定期大会 コロナ禍で開催中止</p>
<p>○初心者向け健康マージャン教室の開催</p>
<p>麻雀を通した仲間作りと認知症予防を目的に、サークルが主体となって初心者向けマージャン教室を開催する。コロナ禍で教室としては中止、随時受付・指導とした 受講生：1名</p>

(4) 障がい者福祉の推進事業

<p>○凸凹の会（点訳ボランティア）</p>
<p>実施日：毎月第2・4木曜日（7回実施） 会員数：7名（歳末見舞金配分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書籍、読み物等の点訳 <ul style="list-style-type: none"> 大刀洗町史 第3章はじめ～第3章第2節の1 西日本新聞「春秋」 宇部興産コラム インターネットコラム「黒柳徹子さんインタビュー」 「五木寛之さんインタビュー」 ・その他の点訳 音楽CD曲目、広報音訳CD用点字テープの作成
<p>○身体障害者福祉協会への支援</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・団体事務（共同募金B枠配分） 5/9 福岡県身体障害者体育大会（中止） 5/11 役員会 出席者：4名 5/20 総会（書面議決） 9/22 役員会 出席者：5名 10月 交流会・情報交換会（中止） 1/28 役員会 出席者：4名 3/11 役員会 出席者：3名 3/11 交流会・情報交換会 参加者：7名 3/25 監査
<p>○視覚障害者へ朗読ボランティアによる“声の広報”録音CD配布</p>
<p>「ナレーションサークル風」により、広報たちあらい・社協だより・議会だよりを録音したCDを町内在住の視覚障害者へ配布。町立図書館にも設置。（共同募金B枠配分）</p>
<p>○車椅子の貸出し</p>
<p>介護保険非該当者及び短期利用者（旅行・一時帰宅等）への車いすの貸出。 貸し出し台数：14台</p>
<p>○地域自立支援協議会への参加</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・全体会：7/13、3/7【計2回】 ・定例会：12/21、2/18【計2回】 ・事務局会：12/21、2/18【計2回】 ・居場所交流部会：（合同会議）6/22、2/15【計2回】 <ul style="list-style-type: none"> スペースプロジェクト：6/22、9/21、2/15【計3回】 10/23 さつま芋堀体験 12/16 だんだん冬をつどい スクールプロジェクト：6/22、12/7、2/15【計3回】

<p style="text-align: center;">10/23 さつま芋堀体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・差別解消・啓発部会：6/21、10/13、12/8【計3回】 <li style="padding-left: 2em;">11/2 当事者との意見交換 <li style="padding-left: 2em;">12/3～12/9「障がい者週間」啓発 ・サービスネットワーク部会：7/20、10/19、11/16、1/18、3/8【計5回】 <li style="padding-left: 2em;">相談支援部会：4/27、12/13【計2回】 ・地域生活支援拠点等整備検討会：12/21、2/18【計2回】 ・フリースペースだんだん支援（毎週木曜日）
--

(5) 子育て支援の推進

○各種連携会議等への参加	
・子育て支援連携会議	・れいんぼー会
・特別支援教育推進協議会	
○子ども見守り隊への支援	
・子ども見守り隊 登録数:148名	・代表者会の開催 4/13、4/26
・子ども見守り隊全体研修会（中止）	・大刀洗校区研修会 5/12

(6) 母子・寡婦・父子福祉の推進

○母子寡婦福祉会の援助
・団体活動全般への支援（共同募金B枠配分）

(7) ボランティア活動の推進

○ボランティアセンターの運営
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター運営委員会の開催 4/30、8/26、3/26【計3回】 ・ボランティア保険の加入手続き ・ドリームまつりへの参加（中止）
○ボランティア連絡協議会への連携
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア連絡協議会役員会・理事会への参加 <li style="padding-left: 2em;">役員会 7/29、8/26、9/11、3/15 4回開催 <li style="padding-left: 2em;">理事会 7/17、8/21、10/30、3/19 4回開催 ・各種研修会の開催 <li style="padding-left: 2em;">総会 新型コロナウイルス感染防止のため書面議決、全議案について可決 ・ほっこり井戸端サロン <li style="padding-left: 2em;">趣旨：福祉やボランティアをテーマに様々な活動をされている方のお話を聴き、自由に意見交換できる場として開催する。 <li style="padding-left: 2em;">第1回 10/30 参加者：36名 講師：大刀洗町長 中山 哲志 氏、住民課 <li style="padding-left: 4em;">テーマ「町長と話そう！ ～大刀洗町のゴミ事情～」 <li style="padding-left: 2em;">第2回 コロナ禍で中止 ・視察研修 10/11 参加者：17名 視察先：NPO法人循環生活研究所（福岡市東区） <li style="padding-left: 2em;">内容：「美和台公民館の段ボールコンポストの取り組みについて」 ・ボランティアセンターとの連携 <li style="padding-left: 2em;">ボランティアセンター運営委員会への参加 <li style="padding-left: 2em;">ボランティア入門講座の共催

○ボランティア団体の育成・活動支援
<ul style="list-style-type: none"> ・配食ボランティア青い鳥への支援 高齢者・障がい者等を対象にした食に困りごとを抱える方へ、配食を通じた地域住民による見守り活動（共同募金B枠配分） ・菊池校区の活動継続への支援
○ボランティア入門・養成講座の開催
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア入門講座 災害ボランティア入門講座 テーマ「私にもできる！？災害ボランティア入門講座」 講師：NPO 法人リエラ 代表理事 松永 鎌矢 氏 参加者：56名（共催：大刀洗町ボランティア連絡協議会） ・初心者向け朗読ボランティア講座 3/19 参加者：24名 講師：声と話し方コンサルタント ボイスエアー 代表 藤重 知子 氏 ・地域活動サポーター養成講座（自立支援協議会と共催） ※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止
○ボランティア情報誌「ちょぼら」の発行等広報、啓発の推進
<ul style="list-style-type: none"> ・「ちょぼら」の発行 7月、12月、3月
○ボランティア活動資材提供
<ul style="list-style-type: none"> ・福祉教育等に関する資材の貸出 貸出回数：22回 貸出資材数：133（資料7）に詳細
○ボランティア相談、登録斡旋（ボランティアコーディネート）
<p>ボランティアコーディネート件数 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア希望者への調整 ・自立支援協議会のイベントへの調整
○ふくおかきずなフェスティバルの参加
<p>実施日：2月20日 新型コロナウイルス感染予防のため講演の配信で開催（不参加）</p>
○ドリームまつりへの参加
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止
○災害ボランティア活動
<p>8月18日水害 8/23下高橋現地調査（区長・民生委員同行）</p>

(8) 福祉教育の推進

○福祉教育連絡会の開催
<p>実施日：5月24日 対象者：町内小中学校福祉担当教員 内 容：福祉協力校事業、福祉教育支援についての説明、情報交換 福祉教育読本「ともに生きる」の活用について 他</p>
○福祉教育教材「ともに生きる」配本とその活用
<p>県社協が作成した福祉教育教材「ともに生きる」を町内各小学校3年生に配布し、福祉・道徳の授業で活用していただく。</p>
○福祉協力校事業
<p>町内各小中学校に福祉教育を目的に助成（共同募金B枠配分事業） （大堰小学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のボランティア（子ども見守り隊）へ感謝の気持ちを込めたお礼状の作成

- ・地域の方から花や芋の育成や環境美化の大切さを学び、交流を深める活動
※地域住民、学校運営協議会が参加

(本郷小学校)

- ・ボランティアの方の仕事を体験し、町への関わりを学ぶ活動
- ・地域の高齢者の知恵や体験を学び、昔の道具や昔遊び体験で交流を深める活動
- ・アイマスク体験・車いす体験、視覚障害者による講話 他

(大刀洗小学校)

- ・聖母園や海の星保育園とオンラインで交流
- ・花苗植えは、コロナのため地域と合同での開催はできず、学校のみで実施

(菊池小学校)

- ・地域のボランティア（子ども見守り隊）へ感謝の気持ちを込めたお礼状の作成
- ・公民館へミニデイ会員に向けたメッセージの作成・掲示
- ・学校運営協議会と花の植え方や育て方を通じた交流

(大刀洗中学校)

- ・アダプテッドスポーツの体験

○小・中学校の福祉教育への協力と支援

(大堰小学校)

4年生 2/28 災害から考える「支えあい」についての講話

(本郷小学校)

4年生 11/29 慈愛会と共に車椅子体験・講話

12/3 給食時間にてアイマスク体験、視覚障害者からの講話

5年生 11/12 高齢者の「ふくし」について、民生委員より講話

12/9 南本郷のミニデイにて交流

(大刀洗小学校)

5年生 6/22 高齢者の「ふくし」についての講話

(菊池小学校)

4年生 7/9 障害と「ふくし」についての講話

7/15 視覚障害者からの講話

○保育園の福祉事業への援助（共同募金B枠配分）

(大堰保育園)

『ひなまつり祖父母参観』

※行政機関の新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、園児のみで実施。

実施日：令和4年3月3日

参加者：園児 107名

(本郷保育園)

① 『高齢者とのふれあい花植え』

実施日：令和3年11月9日

参加者：197名 高齢者：7名

地域の高齢者の方が来られ、4歳児と一緒に花植えとポピーの種をまき、異年齢交流を行った。

② 『クリスマス会』

実施日：令和3年12月24日

参加者：184名 高齢者：3名 ボランティア：9名

地域の高齢者とボランティアの方が来られ、クリスマス会を行った。地域の高齢者が

サンタ役となり、ボランティアがオカリナを演奏し、園児と交流した。

③ 『ミニデイ及び祖父母用活動』

新型コロナウイルス感染症の拡大の為、ミニデイが中止となった。そのため、4・5歳児が育てた黄花コスモスの種と制作を各祖父母へプレゼントした。

実施日：令和3年1月～3月

参加者：園児 197名 高齢者 197名

(大刀洗保育園)

新型コロナウイルス感染症の拡大の為、今年度は実施なし

(海の星保育園)

『園児と高齢者のふれあい事業』

実施日：令和3年12月27日

参加者：園児 15名 高齢者 60名

今年度はクリスマス会を2部に分けて行い、子どもたちの歌や踊りや楽器演奏などを披露した。また3歳児が、施設を訪問し製作をお渡しした。

(菊池保育園)

『敬老記念品プレゼント』

実施日：令和3年9月20日

参加者：園児 186名 高齢者 280名程度

園で撮影した子供たちの写真と制作を祖父母宅へプレゼントした。会わずに子供たちの成長を見せることができた。

(9) 共同募金・歳末たすけあい運動への協力

○共同募金運動

10月1日から12月31日まで実施し、個別募金を中心に募金活動を展開した。

実績額 3,913,600 円

(内 訳)	戸別募金	2,823,800円
	事業所募金	646,000円
	学校募金	29,695円
	団体募金 (老人クラブ)	142,800円
	職域募金	123,614円
	募金箱 (金融機関他)	9,648円
	自動販売機募金	65,271円
	その他	72,772円

○令和3年度 (令和4年度事業) B 枠配分結果

配分金合計 3,351,700 円

1.	老人クラブ助成金 (老人クラブ連合会)	100,000円
2.	老人クラブ連合会スポーツ助成金 (老人クラブ連合会)	100,000円
3.	身体障害者福祉協会助成金 (身体障害者福祉協会)	70,000円
4.	保育園福祉推進事業 (町内保育園 5園)	各50,000円
5.	福祉協力校事業 (町内小中学校 5校)	各50,000円
6.	母子寡婦福祉会助成金 (大刀洗町母子寡婦福祉会)	70,000円
7.	障害児・者親の会支援 (ぽけっと)	30,000円
8.	配食ボランティア青い鳥活動助成金 (配食ボランティア青い鳥)	200,000円
9.	声の広報事業 (ナレーションサークル風)	10,000円

10. 社協だより配布事業（社会福祉協議会）	730,000円
11. 女性の会助成（大刀洗町女性の会）	100,000円
12. 男性の料理教室支援（社会福祉協議会）	80,000円
13. ボランティア連絡協議会活動助成（ボランティア連絡協議会）	100,000円
14. ミニデイサービス事業（社会福祉協議会）	1,179,000円
○歳末たすけあい募金運動	
12月1日から12月31日までを運動期間とし募金活動を行う。	
実績額 808,400円（戸別募金：4,042件）	
○歳末たすけあい運動配分結果	
配分金合計 799,000円	
1. 独居高齢者見舞品（3,000円×213名分）	639,000円
2. 在宅重症心身障害児（3,000円×10名分）	30,000円
3. 凸凹の会活動支援	20,000円
4. 折り紙サロン活動支援	20,000円
5. 障害者当事者及び家族の会『語ろう会』支援	20,000円
6. 手話サークルひばり活動支援	10,000円
7. 施設ボランティア「折鶴の会」活動支援	10,000円
8. 年末もちつき支援（各小学校）（令和4年度事業）	40,000円
9. 生活困窮者支援（臨時食料支援）	10,000円
※共同募金B枠配分へ繰り入れ	9,400円

(10) 当事者組織への支援

○とまり木の会（家族介護者の会）への支援	
毎月第3火曜日に定例会を開き事業を行っている。在宅で介護されている方や介護が終わった方などが集まり、交流や情報交換をすることによって、介護の知識やお互いの相互理解を深める。会員数：14名（介護中1名）	
4/20	下高橋の藤の花見（今年度の計画について）参加者：10名
5/18	お話会 参加者：7名
6/16	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
7/20	学習会(健康課保健師より減塩について) 参加者：10名
8/17	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
9/21	学習会（聖母園より認知症と看取りについて）参加者：10名
10/8	日帰り研修（石橋文化センターの花見）参加者：8名
11/16	リラゼーション・体操 参加者：9名
12/21	お話し会（トールペイント） 参加者：12名
1/18	お話し会（トールペイント） 参加者：12名
2/19	お話し会（お茶会）参加者：10名
3/19	富多の河川敷で花見（今年度の振り返り・次年度について） 参加者：11名
○語ろう会（障害者当事者及び家族の会）への支援	
毎月第1火曜日に定例会を開き、障がいをもつ方やその家族、それを支えるボランティアが集まり交流を行っている。（歳末見舞金配分）	
4/6、5/11、7/6、10/5、11/2、12/7、1/11 7回開催	

○ぽけっと（障害児・者親の会）への支援
毎月第4土曜日に例会を実施し、情報交換や学習会等を行っている。また、様々なイベントなどでリサイクルバザーを開き、広報活動などを行う。（共同募金B枠配分）
○精神障がい者家族会への支援
毎月第1木曜日午前に開催。精神障がい者の家族が集まり、生活やかかわりについてお互いに情報交換等を行っている。

(11) 広報と啓発活動

○社協だよりの発行
町内全戸に配布 5・7・9・11・1・3月の合計6回発行。
○ホームページの作成・運営
<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会と保育園の行事予定や報告、情報の発信を行っている。 総アクセス数 39,598 閲覧者数：15,175 内訳) 社協 4,973件、大堰保育園 6,611件、本郷保育園 5,861件 <ul style="list-style-type: none"> ・フェイスブックの運営 ・インスタグラムの開設

(12) 第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進

○地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進
<ul style="list-style-type: none"> ・概要版全戸配布（5月） ・小地域協議会において説明（18行政区） ・ネットワーク幹事会及び全体会において説明

相談援助部門

(13) 各種相談事業

○心配ごと相談事業
実施日：第1～4水曜日 開催日数：46日 相談件数：15件 （相談内容）相続 1件 離婚 1件 家族 6件 金銭 1件 近隣 3件 土地 2件 その他 1件
○無料弁護士相談
年6回・奇数月第2木曜日実施 5/13 1件 7/8 3件 9/9 2件 11/11 5件 1/13 4件 3/10 23件 合計18件 （相談内容） 相続 4件 離婚 3件 近隣 2件 境界 1件 金銭 1件 その他 7件

(14) 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

○日常生活自立支援事業
認知症高齢者・知的障害者・精神障害者などへの「福祉サービス利用」の取組と利用手続き及び代行、生活支援員の派遣をおこなう。 対象者（延べ）：知的障害者 1名 精神障害者 1名 高齢者 7名 契約変更：2件 支援回数：127回 相談援助件数：263件

(15) 生活福祉資金貸付事業

○生活福祉資金の貸付及び償還の指導

世帯の更生等を目的に福岡県社協が実施する貸付制度の窓口業務を行う。

令和2年3月25日より新型コロナウイルス対応の特例貸付（緊急小口・総合支援）が開始。

福祉資金	3件
教育支援資金	10件
緊急小口資金	10件
総合支援資金	1件
特例小口	29件（合計：109件）
特例総合（初回）	24件（合計：71件）
特例総合（延長）	6件（合計：24件）
特例総合（再貸付）	17件（合計：23件）
総貸付件数	227件（83,350,000円）

(16) 臨時食料品等給付事業（フードバンク）

○臨時食料品等給付事業

生活や家庭環境、就業状況などの理由で所持金がなく、食料の確保が困難な方を対象に、食料品等を給付し、一時的な生活援助を行う。

- ・フードバンク福岡との提携（月1回程度受領）
- ・(株)ダイナムより食料提供
- ・大刀洗町生活困窮者支援事業

新型コロナ対策として町と協働で実施。生活福祉資金特例貸付相談者を中心に配布。

- ・ロータリークラブより食料及び物品寄贈
- ・フードパントリー

高校生以下の子を持つひとり親世帯を対象に実施

（夏休み期間）7/22 7件 7/30 7件 8/6 13件 8/13 19件 8/20 31件 8/27 37件
（延べ人数：114名 実人数：52名）

協力：母子寡婦福祉会

（冬休み期間）12/18 31件

協力：母子寡婦福祉会、小郡ロータリークラブ

（春休み期間）3/26 37件

協力：母子寡婦福祉会、(社)ソーシャルオフィスふくおか

○ふくおかライフレスキュー事業

※新型コロナウイルス感染症のためサポーター養成研修等未開催

在宅福祉サービス部門

(17) 居宅介護支援事業

○身体障害者・知的障害者・児童へのホームヘルプ事業（障害者自立支援）

対象者：1名 訪問回数：57回 訪問時間：164.0時間 ※（資料8）に詳細を記載

○生活管理指導員派遣事業

対象者：0名

(24) 生活支援体制整備事業

○生活支援コーディネーターの配置
<ul style="list-style-type: none">・地域包括ケアシステム連携会議への参加・地域ケア会議（毎月第4火曜）への参加・地域生活交通検討会への参加・生活支援コーディネーター連絡会（福岡県主催）への参加・『生活に関するアンケート』の実施 75歳以上一人暮らしを対象にアンケートを実施。 対象者数：213名 回答数：170名 回答率：79.8%

(25) 地域力強化推進事業

○総合相談窓口「せいかつ☆ふくし相談窓口」の設置
総合相談窓口『せいかつ☆ふくし相談窓口』を社協事務局に設置。小地域協議会・民生委員児童委員協議会定例会等、各会議・研修等で説明を行うとともに、社協だより等でも広報する。相談内容は、生活に関すること全般とし、高齢・障害・困窮等の相談を受け付ける。 相談件数 5,759件 （資料16）に詳細を記載
○役場関係機関、専門機関との課題抽出及び課題解決に向けた連携体制の構築
相談窓口等から挙がる課題に対して、早急かつ適切に課題解決できるよう、関係機関との連携体制を構築していく。 <ul style="list-style-type: none">・地域福祉活動連絡会（毎月開催）における情報交換・必要に応じ、福祉課・子ども課・税務課・包括・保健福祉環境事務所と連携
○社会福祉法人情報交換会による支援体制の構築
町内社会福祉法人の公益的取組のための情報交換会及び個別支援。 <ul style="list-style-type: none">・大刀洗町社会法人情報交換会 8/6<ul style="list-style-type: none">・災害ボランティア事前登録制度について・新型コロナウイルス感染者等への買い物代行支援事業の実施について11/11<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染者等への買い物代行支援事業の進捗について・町内小中学校における福祉教育への協力について・新型コロナウイルス感染者等への買い物代行支援事業 依頼数：0件・本郷小学校福祉教育 11/29 社福）慈愛会合同・個別支援 1件（居宅清掃）